

平成30年度  
福島市中心市街地活性化協議会  
事業報告

1. 会議等の開催

(1) 協議会・運営会議の開催

開催年月日	内 容
平30.4.26	<p>○第27回運営会議 報告事項 (1)第2期福島市中心市街地活性化基本計画の変更の認定について 議 題 (1)平成29年度事業計画及び収支決算について (2)平成30年度事業計画(案)及び収支予算(案)について (3)第2期基本計画の定期フォローアップ報告について (4)平成30年度福島市中心市街地活性化協議会の開催について</p>
平30.6.27	<p>○第20回協議会 議 題 (1)平成29年度事業報告について (2)平成30年度事業計画(案)について 報告・説明 「第2期福島市中心市街地活性化基本計画について」 ・福島市の2つの検討委員会について ・駅前再開発の動きについて ・第2期福島市中心市街地活性化基本計画について 説明：福島市都市政策部都市計画課 課長 森 雅彦 氏</p>
平30.11.29	<p>○第28回運営会議 報告事項 (1)福島市の2つの委員会(公共施設再編整備・中心市街地将来ビジョン)の現状と今後の予定について 議 題 (1)「福島駅東口再開発における参加型まちづくり」の開催について (2)中活協議会の視察について</p>
平30.12.26	<p>○第29回運営会議 報告事項 (1)風格ある県都をめざしたまちづくり構想(青写真)について 議 題 (1)第2期基本計画の変更内容(第3回)について ①栄町地区(医大新学部)都市再構築型優良建築物等整備事業(期間延長) ②福島駅東口地区市街地再開発事業(新規) ③新浜町地区優良再開発型優良建築物等整備事業(新規) ④福島駅前広場情報板設置事業(新規)および中心市街地活性化ソフト事業の拡充(新規含む) ⑤五老内町地区(新庁舎西棟)暮らしにぎわい再生事業(今後変更) (2)第3期基本計画の考え方について (3)第3期基本計画のスケジュールについて</p>
平31.1.21	<p>○第21回協議会 報告事項 (1)アドバイザー就任について (2)「風格ある県都を目指すまちづくり構想」について 説明：福島市都市政策部都市計画課 課長 森 雅彦 氏 議 題 (1)福島市中心市街地活性化基本計画の変更について 説明：福島市都市政策部都市計画課 課長 森 雅彦 氏</p>

(2) 分科会の開催

①福島駅前通り活性化委員会

開催年月日	内 容
平30. 9. 18	<p>○福島駅前通りのリニューアル工事は平成30年3月に竣工した。これを受けて周辺商店街の方を主メンバーに、福島駅前通りリニューアル推進会議の後継組織として「福島駅前通り活性化委員会」を新たに立ち上げた。</p> <p>協議事項</p> <p>(1)福島駅前通り活性化委員会の設置について</p> <p>①規約の設置について</p> <p>②役員を選任について</p> <p>③委員及びオブザーバーについて</p> <p>(2)今後の事業と進め方について</p> <p>(3)その他～福島駅東口市街地再開発事業との連携について</p>

②県庁通りリニューアル検討会

開催年月日	内 容
平30. 7. 27	<p>○県庁通りまちづくり計画に沿った本年度事業について</p> <p>1. これまでの事業についての確認</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年度～県庁通りまちづくり計画の策定</li> <li>・平成29年度～パンフレット作成(県補助金)、マステアートフェス事業 商店街の美化活動(除草作業)</li> </ul> <p>2. 本年度事業について(イベント等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ラベンダー事業「あなたをまっています」プロジェクト(アサヒグループ助成)</li> <li>第1回:ラベンダー植栽、第2回:収穫(6/9)、第3回:ブーケづくり</li> <li>・歴史についての勉強会</li> </ul> <p>3. 大原総合病院(上町テラスを含む)との連携について</p> <p>4. 情報発信について～イベント情報、パンフレットの活用</p> <p>5. アーケードについて(撤去するか、残すのか)</p>
平30. 8. 23	<p>○第1回県庁通り検討会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史の勉強会について</li> <li>・闇市について</li> </ul>

2. 事業の実施

(1) 講演会の開催

開催年月日	内 容
平30. 10. 11	<p>○「商業のまち 福島の歴史セミナー」</p> <p>中心市街地の歩みや福島市の商業の歴史を見つめ直し、歴史的な観点からこれからのまちづくりについて考察するセミナーを県庁通商店街振興組合とともに開催した。</p> <p>会 場：大原記念ホール</p> <p>講 師：福島市史編纂室 柴田 俊彰 氏</p> <p>受講者数：70名</p>
平30. 11. 29	<p>○「リノベーションまちづくりセミナー」</p> <p>空き家・空き店舗などの遊休不動産をリノベーション(建築物の用途や機能変更による性能向上)の手法を用いて再生することで、産業振興、雇用創出、コミュニティ再生、エリア価値向上を図ることを目的に開催した。</p> <p>会 場：福島銀行 本店地下大ホール</p> <p>講 師：(株)アフタヌーンソサイエティ 代表取締役 清水 義次 氏</p> <p>参加者数：80名</p>

(2) 無料貸し傘サービス事業の実施

実施年月日	内 容
平 3 0 . 4 . 1	<p>○無料貸し傘サービス事業「ももりん貸し傘サービス事業」</p> <p>(1) 目的：福島駅前通りリニューアルによるアーケード撤去に伴う歩行者の利便性の確保と、大原綜合病院移転開院による福島駅から大原綜合病院の区間（シンボルストリート）の回遊性の向上。</p> <p>(2) 設置場所：1. 福島駅東口観光案内所 2. 中合 3. AXCビル（1階ししどやおや） 4. ウィズもとまち(1階) 5. チェンバおおまち（1階） 6. 大原綜合病院 7. こむこむ</p> <p>(3) 設置本数：400本</p>

(3) 中心市街地活性化懇談会の開催

福島市が平成30年12月に示した「風格ある県都を目指すまちづくり構想」と福島駅東口再開発準備組合が示す再開発構想を聴き、今後のまちづくりに関する懇談会を開催した。寄せられた意見は今後、市構想や福島駅東口開発構想に反映されるよう努めていく。

開催日時・場所	出席人数	参加グループの属性
31.2.6(火) ウィズもとまち	20名	福島駅前通り活性化委員会
31.2.19(火) 当所会議室	23名	まちづくりに関する建築設計などの専門家、 測量設計サービス業など
31.2.20(水) 当所会議室	26名	まちづくりに興味のある若者・女性経営者 中心市街地で活躍している若手経営者など
31.2.25(月) 福島学院大学	13名	まちづくりに関心のある 高校生・大学生
31.2.25(月) ウィズもとまち	15名	中心市街地商店会、青年部等

説明者：福島市都市政策部都市計画課 課長 森 雅彦 氏

福島駅東口再開発準備組合 事務局長 蓮沼 仁志 氏

コーディネーター：福島大学共生システム理工学類

准教授 川崎 興太 氏

(4) 先進事例視察会の開催

平成29年に開業した東京都府中市の商業住居複合施設を訪問し、再開発の経緯や計画策定・着工に至る合意形成、施設の利用状況の説明を受けたのち施設を見学した。

視察日：平成31年2月26日(火)

視察先：東京都府中市「武蔵府中 LE SIGNE(ル・シーニュ)」

説明者：府中駅南口第一地区市街地再開発組合 事務局長 秋山 勤 氏

(株)INA 新建築研究所 企画開発部長 稲葉 雅司 氏

参加人数：15名

(5) 桜の聖母学院中学校1年生 校外学習への協力

変わりつつある中心市街地の現状を把握し、中心市街地の店主たちへのヒアリングを目的とした校外学習に協力した。

開催日：平成30年11月13日(火)

参加者：23名

内容：(1)中心市街地の現況説明

(2)ヒアリング

駒田屋本舗、光月堂、松北園茶舗～製造・小売業

福島コミュニティ放送、HOTEL SANKYO FUKUSHIMA～サービス業

報告形態：生徒たちは学習成果を壁新聞にまとめ、廊下に掲示して共有した。

3. 賑わい創出事業への支援（福島駅前から駅前通り商店街及び周辺商店街の活性化に関する事業）

(1) 福島駅前元気プロジェクト関係

- ・「Fukushima ハルフェス in えきまえ 2018」 (H30. 4. 8～5. 6)
- ・「Fukushima ナツフェス in えきまえ 2018」 (H30. 7. 20～8. 26)
- ・「Fukushima アキフェス in えきまえ 2018」 (H30. 9. 15～10. 28)
- ・「Fukushima フユフェス in えきまえ 2018」 (H30. 11. 14～12. 31)

4. 関係会議等への出席

- ・東北地域中心市街地活性化協議会等交流会 (H30. 10. 16)
- ・(株)福島まちづくりセンターとの連携
  - (1)取締役会への出席 (4回)
  - (2)株主総会への出席 (1回)
  - (3)中心市街地の空き地・空き店舗対策事業への協力